

桂宮治

—音楽家と落語家のコラボレーション—

創遊・楽落 らいぶ

Vol.76

コンサートと落語を一度に楽しめる、
東京文化会館の人気公演！

第1部

ミニコンサート

第2部

落語と音楽のコラボレーション

くもかご
「蜘蛛駕籠」

落語〓桂宮治

サックス／作曲〓齋藤昇

ピアノ〓岩本正樹

ギター〓古川望



齋藤 昇



岩本正樹



古川 望

2025

5.30 金

11:00～12:00 (10:30開場)

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

SOYU RAKU-RAKU LIVE Vol.76
—The Collaboration of Music and Rakugo—

■料金 全席指定 1,100円

■お申込み [2月1日(土)発売]

東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650 t-bunka.jp

主催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）／公益社団法人落語芸術協会
共催：日本音楽家ユニオン／公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]



公演の詳細はこちらの QR コードから

東京文化会館オフィシャル・プラチナパートナー：五野 精 義 軒 長谷グループ フジメディア・ホールディングス

東京文化会館オフィシャル・ゴールドパートナー：朝日信用金庫 株式会社ブルボン

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

✕ @tbunka_official

「蜘蛛駕籠」あらすじ

江戸時代の駕籠といえば現代のタクシー。担ぎ手である新米の駕籠かきが、兄貴に客をつかまえてくるように言われ通行人に声をかけていく。見当違いな相手や酔っぱらいなど、何とか乗せようとするが客はなかなか見つからない…

果たしてどのような結末になるか?!当日の高座をお楽しみに!



桂 宮治(落語)

KATSURA Miyaji, Rakugo (Traditional Japanese comedic storytelling)

芸歴

2008年 2月 桂伸治門下として二月下席より浅草演芸ホール楽屋入り

2008年 3月 浅草演芸ホールにて初高座「子ほめ」

2012年 3月 下席より二ツ目昇進

2021年 2月 中席より真打昇進

受賞

2012年 NHK新人演芸大賞 落語部門、2014年度 国立演芸場花形演芸大賞 銀賞 他受賞多数

日テレ「笑点」に2022年1月23日よりレギュラーメンバーとして出演中



岩本正樹(ピアノ)

IWAMOTO Masaki, Piano

大学時代にバンドと作曲活動を始め、劇団等の音楽もその頃から手がける。20代後半、職業アレンジャーとして本格的に始動し、40年以上のキャリアの中で、柴咲コウ、小柳ゆき、和田アキ子、郷ひろみ等にも作品を提供。作編曲した中山美穂の「ただ泣きたくなるの」はミリオンセラーとなる。ポップスや歌謡曲、アニメ作品まで作編曲家として100人以上のアーティスト、1500曲以上のCDに携わる。

日本音楽著作権協会正会員



齋藤 昇(サックス/作曲)

SAITO Noboru, Saxophone and Music Composition

高校時代に音楽活動を開始。その後、ジョー山中、国分友里恵、鈴木トオル、奥野敦士等、様々なライブやレコーディングに参加。また、火野正平主演の「新麻雀放浪記」等、映画やCMなどの音楽制作も担当。漫才とテクノを融合させた「やすきよ漫才てなもんやMIX」(ポリドール)を企画・プロデュース。喜多嶋修プロデュースのソロアルバム「INTO THE BLUEMOON」を米国LAで制作、台湾コンセプトミュージックより発表。



古川 望(ギター)

FURUKAWA Nozomi, Guitar

1982年「羅麗若(ラレイニャ)」デビュー。以来、中島みゆき、吉田拓郎、高橋真梨子、島津亜矢など数々のアーティストのライブやレコーディング、「PREMIUM POPS TOUR 2023」、NHK「うたコン」、BS-TBS「サウンドイン"S"」、モータウン・オーケストラ・コンサートなど多数に参加。キーボード奏者の実兄、古川初穂との「古川兄弟」で2枚のアルバムをリリース。またサックス奏者の古村敏比古との「古川村」では5枚のアルバムをリリース。

創遊・楽落らいぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

今後の予定

会場：東京文化会館 小ホール



Vol.77

7月31日(木)11:00~12:00

落語：柳家蝠丸 他

【4/26(土)発売】

Vol.78 — 10月10日(金)11:00~12:00

【7/12(土)発売】

Vol.79 — 2026年1月9日(金)19:00~20:30

【10/4(土)発売】

Vol.80 — 2月予定11:00~12:00

案内図

